

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2013年 4月 25日発行

NO. 60

カ ム ニ テ ィ ー 翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔 夢 法人本部 大阪市平野区長吉長原1-12-20

【事務局】

大阪市平野区長吉長原1-12-20
TEL (06) 6760-6167

長吉第1施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原2-14-15

相談支援事業 ホープネット
TEL (06) 6760-6161

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343

生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250

PC事業部
TEL (06) 6760-6210

〰 長吉第2施設
〰 障がい者ふれあい交流センター 第2
〰 大阪市平野区長吉長原2-11-8

〰 生活介護事業 ジョイネット
〰 TEL (06) 6155-9901

〰 長吉第3施設
〰 障がい者ふれあい交流センター
〰 大阪市平野区長吉長原1-12-20

〰 就労継続支援 (B型) 事業 ドリームネット
〰 TEL (06) 6760-6181

〰 障がい者ふれあい交流センター つるみ支所
〰 大阪市鶴見区浜4-18-7

〰 就労継続支援 (B型) 事業 ワークネットつるみ
〰 TEL (06) 6912-7333

ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならばお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

TEL (06)

6760-6250

中森



翔夢Nity. 60 もくじ

- P1..... 表紙
- P2..... 厨房より・お知らせ
- P3..... 理事長の1か月
- P4..... 第3施設2階オープン
- P5..... メンバー紹介
- P6..... 花見レク

表紙は、全体レク花見の写真です。

厨房からのお便り

厨房より、新しく入られた職員さんのご紹介をさせていただきます。

「初めまして。

給食支援員としてお世話になる事になりました稲倉 継好（いなくら つぐよし）です。

出身地は、島根県です。中学・高校・社会人とサッカーに夢中でした。

現在51歳で、20歳から料理の世界に入り、喫茶店・レストラン・中華料理・和食など色々なお店で働いてきました。

今回、ご縁があり翔夢の一員として調理させて頂く事になり、今までの経験した事を生かし、利用者の皆様に喜んで頂ける料理を考え、実行し全力で取り組みます。

よろしくお祈りいたします。

今回は稲倉さんより紹介のレシピです。簡単で絶品の料理ですので是非とも作ってみてください。

【いかのわた煮】

- ① いかのわたを胴体から取出し、墨袋をとる。
その際に胴体から軟骨も取る。
また、目とくちばしの部分もカットして取り除く。
(自信がない方は、魚屋さんに墨袋と軟骨・目・くちばしの下処理をお願いしましょう。)
- ※ その際に、内臓は使うのでもらうのを忘れないように
- ② 足と胴体の部分を食べやすい大きさにカットする。
綿の部分は2cmくらいの大きさにカットする。
- ③ Aの調味料に②のわたを潰しながら混ぜ合わせ火にかける。

- ④ ③が沸騰したらカットした足と胴体の部分をいれ火を通す。
- ⑤ 器に盛り付ける。

「材料」

	いか	1 杯
A	水	90 cc
	濃口しょう油	5 cc
	料理酒	30 cc
	本だし	3 g
	みりん	5 cc

理事長の一か月

翔夢に新しい施設がオープンします。これは無尽蔵に増え続ける利用者の対応が主な目的なのですが、利用者が増える↓施設を増やす、だけではだめだと思っています。

そんな中で一人一人の願いがかなう施設を目指しているのですが、「それがどんな施設」と言われると翔夢の今後を考えてしまいます。そこで

ふと思ったのが「幸せ」という言葉、翔夢のみんなが幸せになったらいいのではと考えついたのですが、幸せとはいったいどういう状態を指すのかなとまたまた考える。ふと思いついたのがブータン世界で一番幸福な国として紹介されています。どうしてブータンが幸福な国なのかなと考えると不思議な事がいっぱい。まず、お金があるのかなと思うとあまりない。

幸福はお金ではないのか？と疑問がわく。科学力かなと思いがあまり科学も進んでない。便利さかな？と思うが、交通網もそんなに発達してないしライフラインも充実してない。じゃ、ブータンのどこが幸福なのか？と考えた時、翔夢のメンバーの方向性が見えてくる。ブータンにあつて日本にない物それが幸福なのかなと思うのです。

ブータンに沢山ある物それは集団性これが幸福に繋がるのかなと思うのです。ブータンはまず家族を大切にします。次に地域に住んでいる人を大切にします。村々での人のつながりを大切にします。その中では民主主義です。必要最小限の仕事をし、全体に必要な公共工事は全員でおこないます。家族の問題は家族が支えます。だから不安がないのです。他の人に頼れる国なのです。日本は核家

族化が進み、親子関係でも安心できない事が一杯あります。受験戦争、就職競争、生活保護制度の切り捨て、福祉制度の弱体化。保育所がない、福祉施設がない、孤独死、自殺、過労死、エゴと孤独のオンパレードこれでは幸せになれない。

幸福のキーワードは安心です。いま日本人はその安心を得るためにお金を得ようとしています。そのため競争が生まれているのです。弱者はふるい落とされ、切り捨てられます。幸福は安心です。どんな状況でも助けられることが大切です。翔夢の方向性もこれだと思えます。目標はブータン。忘れてはならないのが「エゴ」はだめ、みんなが力を合わせて初めて、幸せになるのです。職員頑張っただけでなく、みんなが力を合わせられる組織をめざしていきたいですね。



長吉第3施設 『ドリームネット 2階オープン』

三月四日に、就労継続支援B型ドリームネットの2階が新しくオープンしました。日中活動の内容は、創作活動から授産商品やバ

ザーが中心となります。ゆったりとした空間で全面ガラスの南向きと言うことで日当たりもよく、太陽の光がフロアーを照らして暖かくしてくれます。畳ルームもあり、食後はゆつくり体をくつろげるスペースになっていきます。フロアーに飾りを作ろうということ、ピカピカの一年生をイメージして、みんなで力を合わせ「桜の木」を立体的に表現し、ポスターを作り



ました。仕上がりは鮮やかで素晴らしい作品となっていました。一度足を運んで見に来てください。完成まで一週間かかりましたが、その中で、利用者さん個人が得意とする部分や苦手とする部分を見極めることができるとも思いました。利用者さんの得意分野を、授産につなげていきたいと思っています。日々、利用者さんが利用者さんをお世話するという変化が見られました。お互いできないところがあるけれど、できる利用者さんが一緒にするという意識が芽生え始めて

います。この大切な部分をもっともつと拡げたいというようにお願いいたします。(坂野孝)

にしていきたいと考えています。新しく就労継続B型ドリムネットの二階に来られる利用者さんもおられます。その利用者さんと協力しながら取り組める環境づくり、雰囲気づくりを提供し、バザー商品につなげていけるよう努力していきたいと思っております。またバザーは施設だけではなく、パルコ・パルコ東中浜で活動しています。地域社会と交流を持つことにより、それぞれの利用者さんが持っている目的意識が高まり、個人の能力が発揮できる場もあります。意識を高めていくことで、それが、自信となり、人生に役立つことと信じています。利用者さん一人ひとりの特性と理解・信頼関係を深め、楽しく活動し社会に貢献していきま

メンバー紹介

翔夢の施設を利用されているメンバーの方をご紹介します



行事、仕事も頑張ります
沖永 清さん

ドリムネットの沖永清です。ドリムネット

に来て約一年と少しが経ちました。入った当初はいろいろ不安がありました。仕事を覚えるのに一生懸命でした。

少しなれ始めた頃に「もちつき大会」あり参加しました。もちをつかせてもらったり、出来上がったもちをみんなで食べて楽しく過ごしました。それから七月には「流しそうめん」。一〇月には「運動会」。普段運動してないので、翌日は体と足が筋肉

痛でした。いちばん楽しかったのは「クリスマス会」でした。クリスマス会前に少し休んでいたのですが、クリスマス会当日は不安でしたが、やり遂げる事ができてすごく嬉しかったです。

これからも色々な行事、仕事も頑張りますのでよろしくお願いします。

つるみのムードメーカー

田内 まみさん



平成二十三年十二月にワークネットつるみに入所された田内さん

は、入所当初タオルや作業衣のたたみ方をよく間違えていました。

そんな時には他のメンバーさんが声をかけてくれ、優しく正しいたたみ方を教えてくれました。それがとても嬉しくつるみに来てよかったと

思ったそうです。
今ではベテランになって手早く丁寧たたためる様になり、新しいメンバーさんにも優しく指導してくれています。

そんな彼女は明るく、元気でつるみのムードメーカー的存在です。彼女とある男性メンバーとの会話はまるで掛け合い漫才のようで周囲を笑いの渦へと巻き込んでいます。

また彼女はEXILEのあつしの大ファンで帰りの送迎車では、家に帰るまでに歌を何曲聞けるか、他のメンバーと大騒ぎして楽しんでいとの事でした。もちろん休憩時間にもEXILEの曲を鼻歌で奏でて、毎日楽しく過ごされています。作業しながらもいつも楽しい彼女ですが、倒れた際の話をする時は真剣な表情で、「息子は命の恩人や。彼がいなかったら私助かって無いかも、感謝している。」としんみりと話されて

いました。これからも、「明」と笑って答えていました。よ。」と仲の良い女性メンバーに声を掛けられると、

「春の訪れは超特急で」

～花見レクは色とりどりで盛りだくさん～



さの渦に巻き込み、雪は降らずわ、風は冷たいわ。。

自分が以前住んでいた北海道の町は駅が雪で線路が埋まり、一日運休なんてありました。

そんな強い冬将軍が居座った日本、

「梅は咲いたか、桜はまだかいな…」なんて余裕を見せていたら、冬将軍は温かさ寒さを繰り返したかと思えば、いきなりあっさり姿を消し、桜舞台の最前線は一気に突撃の気配を見せてきたのであります！！

これはいかん！花見レクを予定していた時期には葉桜になる！ということに急ぎよ



週間繰り上げ、花見のレクは四月五日に瓜破公園にて開催されたのであります。

天気はまさに日本晴れ！そして桜は満開！その翌日から二日間は日本列島は春の嵐で大荒れだっただけに、大阪今年最後の桜日和だったわけです。

ぽかぽか陽気の中でお花見はスタート。西脇理事長がお花見についての説明と、このレクで友だちを作ったり、せめて隣に座っている人の名前

今シーズンの冬将軍は強かったですね！日本列島を寒



を覚えて帰ろう！という話がありました。それから少しすると。。。どこからともなくパンダが現れる！「こたろう君とかわいいうパンダは、マイクを持って司会をしたり、みんなの周りを歩き回って元気をあげたり、さらには近所のお子様のヒーローになるという、大活躍ぶりだったのです。そのこたろう君が、各施設

の新しいメンバーの紹介をし、翔夢へようこそ！とみんなから祝福を受け、待ちに待った食事の時間です！

青い空、桃色の桜の下で、みんなで食べる色彩豊かなお弁当が入ったお弁当。大勢で食べるご飯はやっぱり美味しい！



さらには桜色のアイスクリームのデザートまで！みんながえびす顔になったのは言うまでもありませんでした。その後、新人職員三人が紅白歌合戦出場歌手のゴールデンボンバーを踊り、会場の雰囲気をもてなした。チーム対抗の〇×クイズになりました。

桜に関する問題や、ちよつと意地悪なクイズなど十一問。チーム内で話し合いながら楽しく答えたりしました。最後は全員で記念撮影。桜舞い散る晴天の中、みんなの笑顔が光り輝いていました。

色とりどりで盛りだくさんの企画にあふれたお花見レクはあつという間に楽しく過ぎ去っていきました。メンバーさんに話を聞くと「楽しかった！」「美味しかった！」と好評でした。来年も晴天の中で「仲間」と花見がしたい。そう思ったのでした。

(文・佐藤)

物品提供のお願い

ご自宅に眠っている食器（未使用）贈答品、生活用品、等がございましたら、ご提供をお願い致しております。

毎月、最終週にバザーを開催しています。バザーでは、食器類や小物、アクセサリ等を販売しています。是非、お立ち寄り下さい。

バザーを行なっている場所は
障がい者ふれあい交流センター
平野区長吉長原1-12-20です。